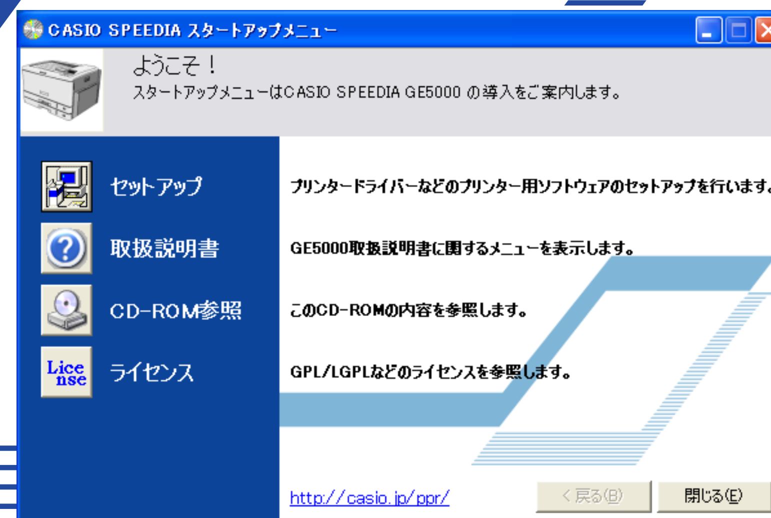
SPEEDIA GE5000シリーズ

ユーザーズマニュアル セットアップ編

コンピューターにプリンタードライバーや、各種ソフトウェアを
セットアップする方法が記載されています。



T-984P-5D
MA1107-E　2011年7月23日　第5版発行

CASIO®

目次

本書中のマークと表記について

マークについて

本書では、以下のマークによってご注意いただきたい重要事項や、取り扱い上の補足説明を記載しています。
マークの付いている記述は、必ずお読みください。

注意　この記載に従わずに誤った取り扱いをすると、プリンターが故障することが想定される内容を記載しています。

ポイント　取り扱い上の補足説明や、ご確認いただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照先を示しています。

この色の項目をクリックすると、該当するページを参照できます。（元の画面に戻りたいときは Acrobat Reader または Adobe Readerの「前の画面」ボタンをクリックします。）

表記について

本書では、コンピューターのオペレーティングシステムを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版
Microsoft® Windows Vista® 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

＜省略記載＞

Windows 2000
Windows XP
Windows Server 2003
Windows Vista
Windows Server 2008
Windows 7
総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。
併記する場合は「Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7」のように「Windows」を省略する場合があります。

Windowsの画面について

本書に掲載のWindows画面表示は、特に指定がない限りWindows XPの画面を例に説明しています。

コンピューターのセットアップ

1. はじめに

プリンターに同梱のCD-ROMには、プリンターをご使用いただくために必要なプリンタードライバーなどの各種ソフトウェアおよび取扱説明書が収められています。
プリンターをご使用いただくためには、プリンタードライバーのセットアップが必要です。☞ **6. セットアップの実行（10 ページ）**
CD-ROMをコンピューターにセットし、以下の手順および画面の指示に従ってプリンタードライバーと、ご希望のソフトウェアをセットアップしてください。
セットアップを完了すると、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。実行中のアプリケーションを全て終了してからセットアップを開始してください。

2. ソフトウェアの導入

CD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
Windows Vista/7の場合、図3-2が表示されることがあります。「startup.exe の実行」をクリックします。
しばらく待つとスタートアップメニュー（図3-1）が表示されます。（しばらく待っても、自動的にスタートアップメニューが表示されない場合には、エクスプローラなどからCD-ROMドライブを表示し、Startup.exeを実行してください。）

USBケーブルを使ってプリンターをご使用いただく場合のご注意

- USBを使用できるOS環境は、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7がプレインストールされたコンピューターまたはクリーンインストールされたコンピューターに限ります。
  その他の環境や、アップグレードしたOS環境では正しく動作しません。
- OSの起動中や、プラグ・アンド・プレイの検索・設定中、印刷中にUSBのプラグの抜き差しを行わないでください。
- USBプラグの抜き差しは、十分な間隔（5秒程度）をおいて行ってください。
- USBハブを経由してプリンターとコンピューターを接続すると、正しく動作しない場合があります。
  このようなときは、コンピューターとプリンターを直接接続してください。
- USBケーブルを接続しても、コンピューターが反応しない場合には、コンピューター、プリンターの順に電源を入れ直し、USBケーブルを接続し直してください。
- USBの仕様により、複数のUSBデバイスを接続すると印刷速度が低下する場合があります。
- USBセットアップしたプリンターのポートを変更しないでください。同じプリンターを使用して再度USBセットアップを行うとプリンターを検出できなくなることがあります。その場合はプリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしてください。

3. スタートアップメニュー

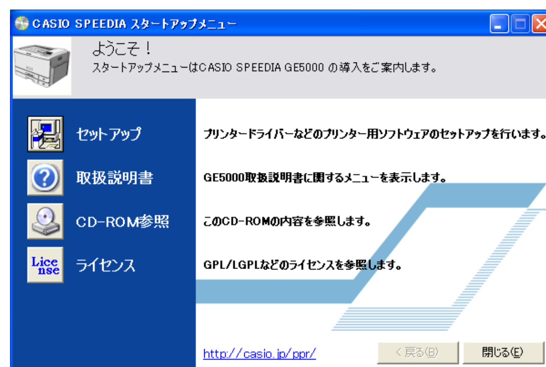


図3-1



図3-2

スタートアップメニューでは、CD-ROMに収録の各ソフトウェアの導入をご案内します。
ご希望の項目のボタンをクリックします。

● セットアップ

プリンター用ソフトウェアをセットアップします。☞ 4. セットアップ（6 ページ）

● 取扱説明書

取扱説明書の表示・インストールをします。☞ 5. 取扱説明書（9 ページ）

● CD-ROM参照

CD-ROMのフォルダーを表示します。

● ライセンス

GPL/LGPLなどのライセンスを参照します。

4. セットアップ

スタートアップメニューの「セットアップ」ボタンをクリックすると画面（図4-1）を表示します。セットアップするソフトウェアの組み合わせを選択してください。各ソフトウェアの概要については次ページをご覧ください。

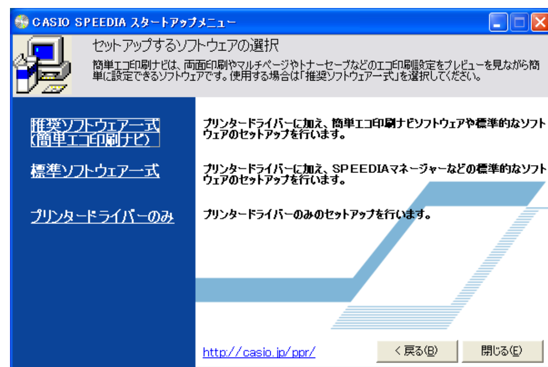


図4-1

● 推奨ソフトウェア一式（簡単エコ印刷付き）

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、次のソフトウェアをセットアップします。

- •プリンタードライバー
- •SPEEDIAマネージャー
- •簡単エコ印刷プリンター
- • Copy Guard system files
- • REPORT HOLDER for SPEEDIA
- • エコログ集計ツール

セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •ハードディスクツール（親展ジョブ操作ツール）

● 標準ソフトウェア一式

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、次のソフトウェアをセットアップします。

- •プリンタードライバー
- •SPEEDIAマネージャー
- •エコログ集計ツール
- • Copy Guard system files
- • REPORT HOLDER for SPEEDIA

セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •ハードディスクツール（親展ジョブ操作ツール）

● プリンタードライバーのみ

セットアップタイプ「標準」を選んだ場合、プリンタードライバーをセットアップします。
セットアップタイプ「カスタム」を選ぶと、次のソフトウェアを追加することができます。

- •Copy Guard system files
- • SPEEDIAマネージャー

本CDは次のソフトウェアを収録しています。

● **プリンタードライバー**
Windows用プリンタードライバーです。Windows環境での印刷にはプリンタードライバーが必要です。

● **Copy Guard system files**
プリンタードライバーに、コピーガードを付加した印刷ができる機能を追加します。

● **SPEEDIAマネージャー**
プリンター監視ツールです。プリンターの状態（用紙補給／紙詰まりなど）を画面に表示することができる機能を追加します。

● **REPORT HOLDER for SPEEDIA**
印刷文書を一度保持して、印刷前にデータを確認したり、データを再構成して印刷できる機能を追加します。また、簡単エコ印刷を行うために必要となります。
簡単エコ印刷は、印刷ページをプレビューし、プレビュー画面にて印刷イメージを確認しながら、両面印刷、マルチページやトナーセーブなどの設定を行って印刷を行うソフトウェアです。

● **簡単エコ印刷プリンター**
簡単エコ印刷を行うためのプリンタードライバーです。

● **エコログ集計ツール**
エコログ集計ツールは、プリンターに蓄積されたエコ関連のログ情報（エコログ）をプリンターから取得し、表示／印刷／CSV出力を行うためのソフトウェアです。消費電力・CO^2 換算値・合計印刷枚数・用紙サイズ別印刷枚数・両面利用率・マルチページ利用率・トナーセーブ利用率などを一覧表示します。資源削減の毎月の目標設定と状況管理を容易に行うことができます。

● **ユーティリティ　ハードディスクツール**
プリンター内蔵のハードディスク（オプション）に保存されている親展印刷や試し刷りの印刷ジョブファイルを削除するためのソフトウェアです。（これらの印刷ジョブファイルは自動的に消去されますので、通常このソフトウェアを使用する必要はありません。）

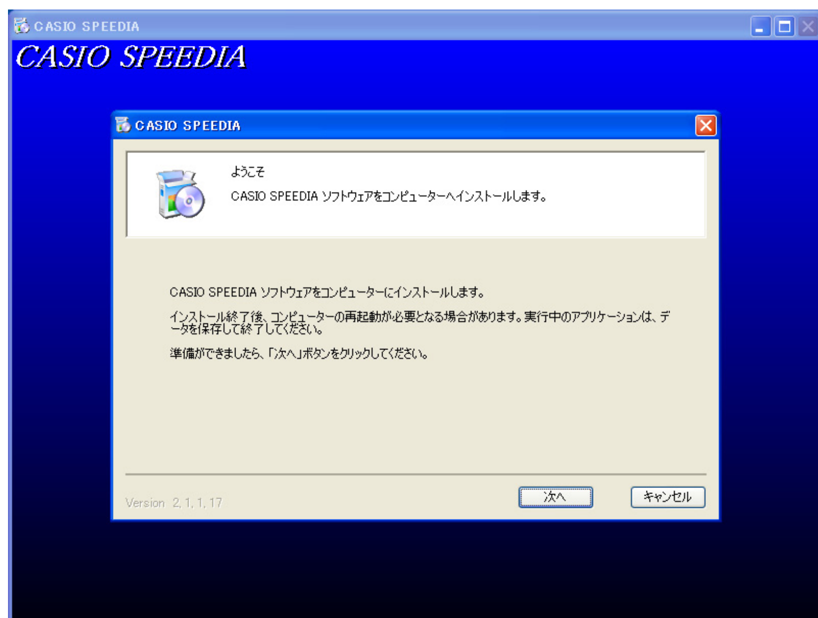


図4-2



図4-3

セットアップするソフトウェアの選択を行うと図4-2を表示します。

Windows Vista/7の場合、図4-2を表示する前にユーザアカウント制御画面（図4-3）が表示されることがあります。「はい」をクリック、または管理者アカウントのパスワードを入力してセットアップを実行してください。

この後の操作については ☞ **6. セットアップの実行（10 ページ）** をご覧ください。

5. 取扱説明書

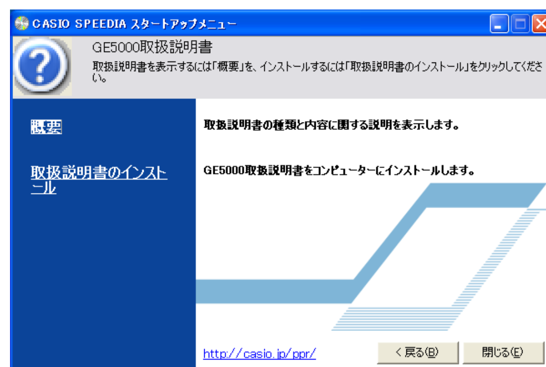


図5-1

スタートアップメニューの「取扱説明書」ボタンをクリックすると、選択画面（図5-1）を表示します。

● 概要

取扱説明書の種類と内容に関する説明を表示します。

● 取扱説明書のインストール

取扱説明書をコンピューターにコピーするには、「取扱説明書のインストール」をクリックします。
ウィザードが表示されたらダイアログボックスのメッセージに従ってインストールします。



取扱説明書を参照するには、Adobe ReaderなどのPDF文書を表示するビューアーが必要です。

6. セットアップの実行

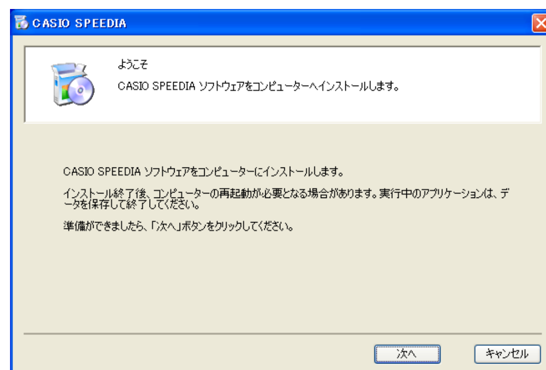


図6-1

スタートアップメニューの「セットアップするソフトウェアの選択」から画面（図6-1）を表示します。メッセージに従って各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックして進行します。

●セットアップの開始

画面（図6-1）が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックして次の画面に進みます。

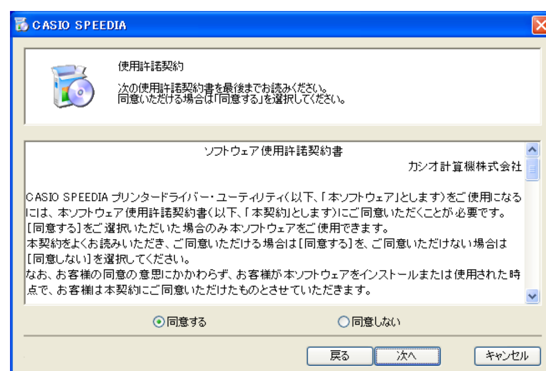


図6-2

●使用許諾契約

画面（図6-2）が表示されたら、ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。
契約書の内容に同意いただける場合は「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

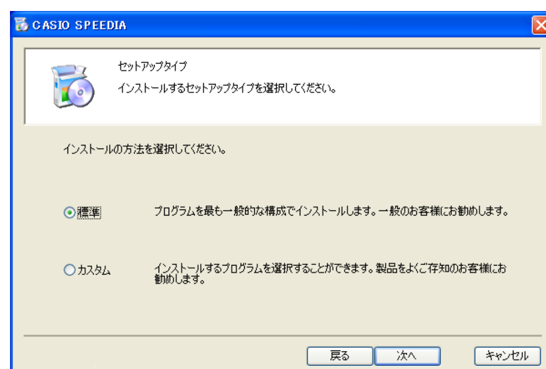


図6-3

●セットアップタイプ

セットアップタイプを選択します。
通常は「標準」を選択して「次へ」ボタンをクリックし、☞ **インストール内容の確認（12 ページ）**へ進みます。
「カスタム」を選択したときは、「セットアップするソフトウェアの選択」に応じた「インストールするプログラムの選択」へ進みます。

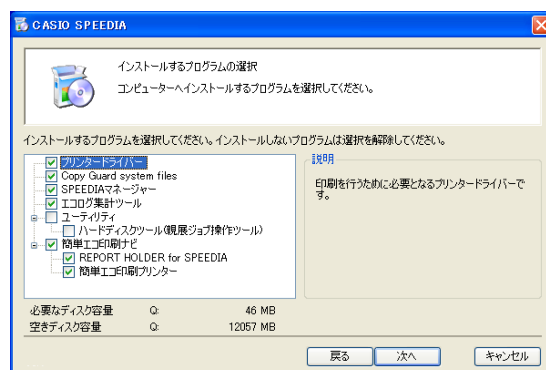


図6-4

●インストールするプログラムの選択

「推奨ソフトウェア一式」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-4の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

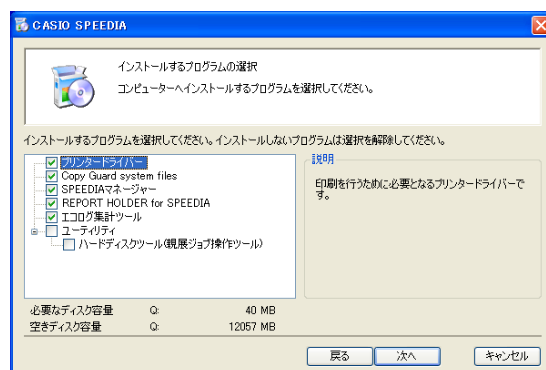


図6-5

「標準ソフトウェア一式」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-5の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

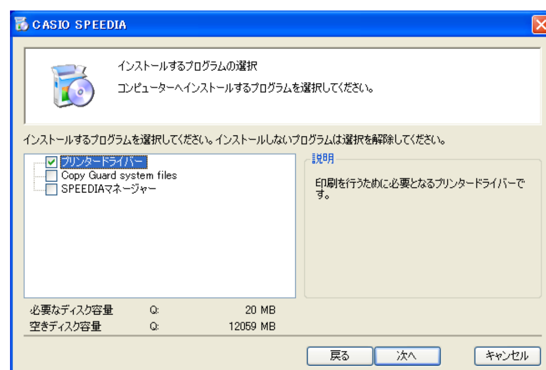


図6-6

「プリンタードライバーのみ」を選んだ後「カスタム」を選択すると図6-6の表示となります。
チェックボックスを操作して、セットアップするプログラムを追加または削除します。「次へ」ボタンで「●インストール内容の確認」へ進みます。

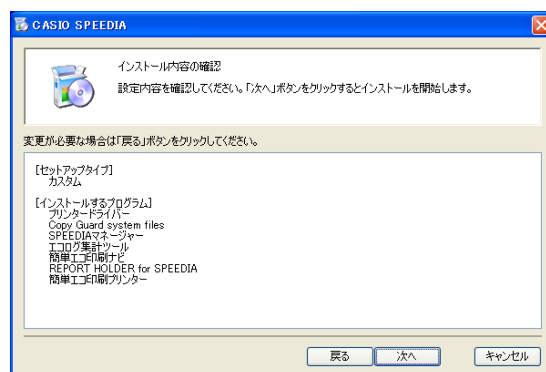


図6-7

●インストール内容の確認

設定した内容を確認してください。
「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。

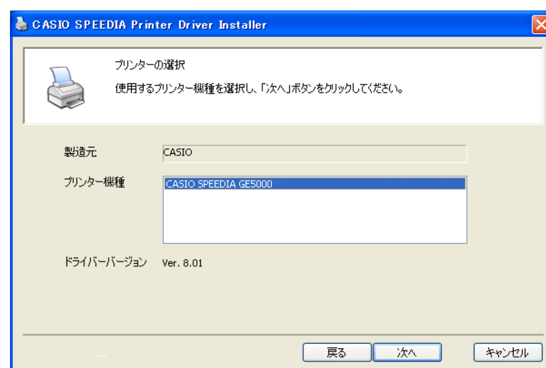


図6-8

●プリンタードライバー　プリンターの選択

図6-8が表示されますので、使用するプリンター機種を選択し「次へ」ボタンをクリックします。



図6-8から図6-10の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「プリンタードライバー」選択時に表示されます。



図6-9

●プリンタードライバー　プリンター作成の確認

セットアップ済みのプリンターをコンピューターにセットアップする場合は、プリンターの作成を確認する画面図6-9が表示されます。
「プリンタードライバーの更新のみ行う」か、「プリンタードライバーの更新とプリンターの追加を行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

「プリンタードライバーの更新のみ行う」を選択して「次へ」ボタンをクリックするとプリンタードライバーの更新を開始します。

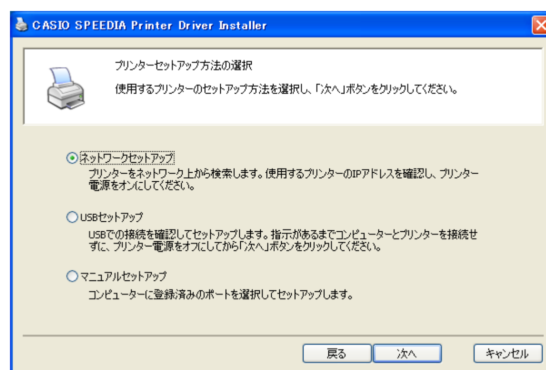


図6-10

● プリンタードライバー　プリンターセットアップ方法の選択

図6-10が表示されます。プリンターとコンピューターの接続方法によって、セットアップ方法が異なります。
セットアップ方法を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

各セットアップ方法での操作は下記ページをご覧ください。

☞ **7. ネットワークセットアップ（25 ページ）**
☞ **8. USBセットアップ（29 ページ）**
☞ **9. マニュアルセットアップ（44 ページ）**

プリンタードライバーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

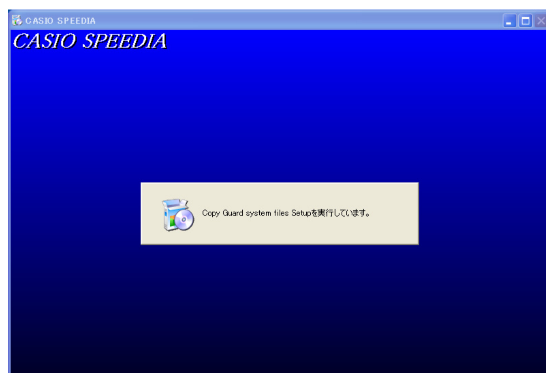


図6-11

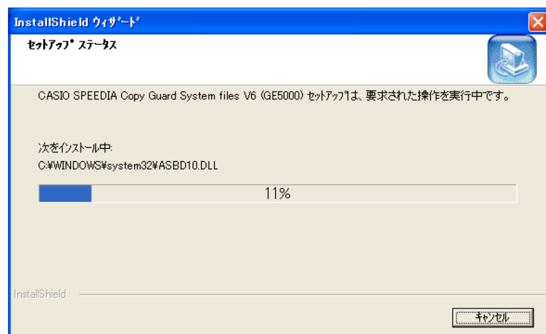


図6-12

●Copy Guard system files　セットアップ

Copy Guard system filesのセットアップを開始します。
図6-11、図6-12が表示され、Copy Guard system filesのセットアップは終了します。



図 6-11、図 6-12 の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「Copy Guard system files」選択時に表示されます。

Copy Guard system files のセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。



図6-13

● SPEEDIAマネージャー　セットアップ

SPEEDIAマネージャーのセットアップを開始します。

> ポイント 図 6-13、図 6-14 の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「Copy Guard system files」選択時に表示されます。

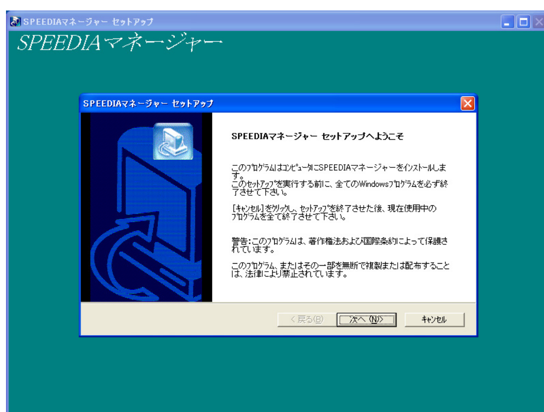


図6-14

● SPEEDIAマネージャー　セットアップへようこそ

図6-14が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

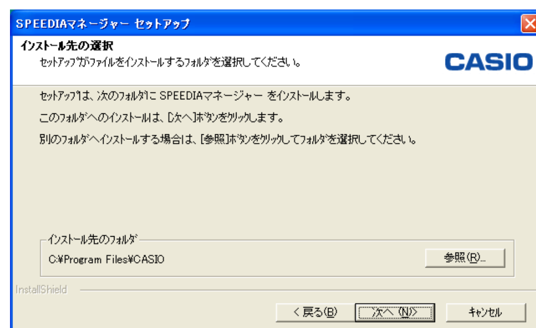


図6-15

● SPEEDIAマネージャー　インストール先の選択

ソフトウェアのファイルをコピーするフォルダーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。(必要なファイルは、指定したフォルダー以外のシステムフォルダーなどにもコピーされます。)

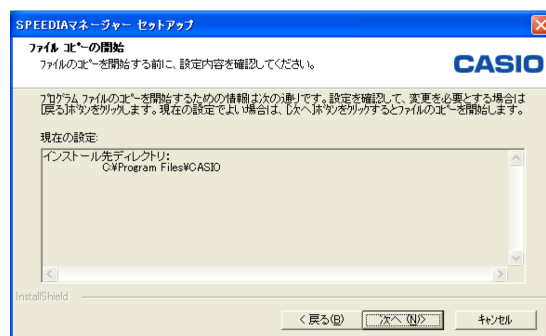


図6-16

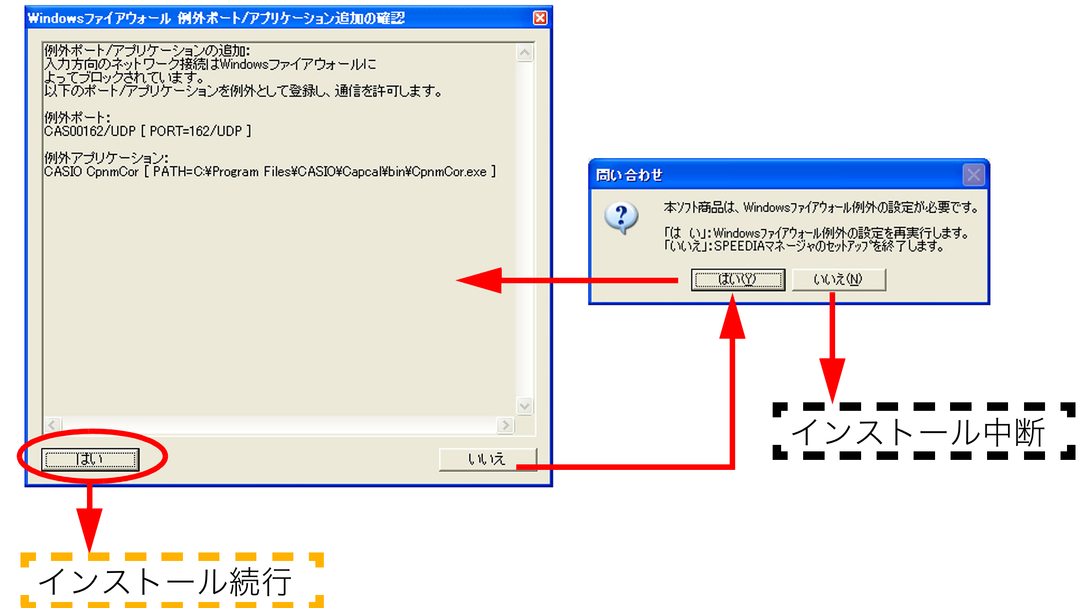
● SPEEDIAマネージャー　ファイル コピーの開始

現在の設定を確認し「次へ」ボタンをクリックします。



• Windows XP SP2/Server 2003 SP1 以降/Vista/Server 2008/7 で「Windowsファイアウォール」を「有効」に設定している場合

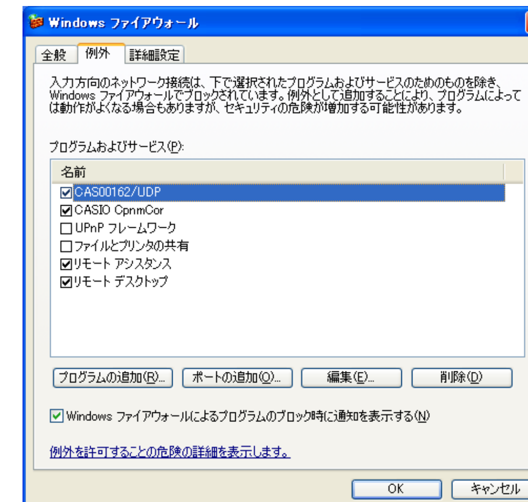
SPEEDIAマネージャーのインストール中、ポートやプログラムの登録をするため、以下のダイアログボックスを表示します。
「はい」を選択してインストールを続行します。「いいえ」を選択するとインストールを中断します。



• インストールを続行すると、Windows ファイアウォールに下記の例外設定が行われます。

［例外ポートの設定］
名前：CAS00162/UDP
ポート番号：162 （UDP）

［例外プログラムの設定］
名前：CASIO CpnmCor
パス：C:¥Program Files¥CASIO¥Capcal¥bin¥CpnmCor.exe
└パスのドライブ名は環境により異なる場合があります。



※ Windowsファイアウォールの設定で、この例外設定を無効にすることができますが、その場合本プログラムは正常に動作しません。
※ SPEEDIAマネージャーの再インストール時は「Windowsファイアウォール」に関する設定は行われません。



図6-17

● SPEEDIAマネージャー　InstallShield ウィザードの完了

図 6-17 が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

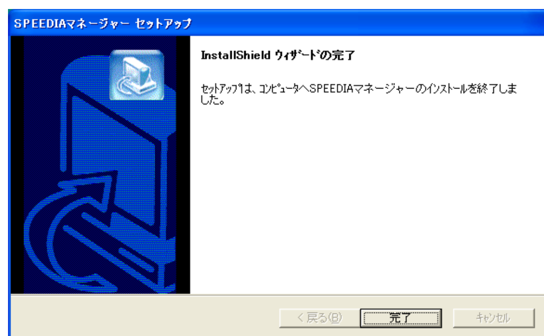


図6-18

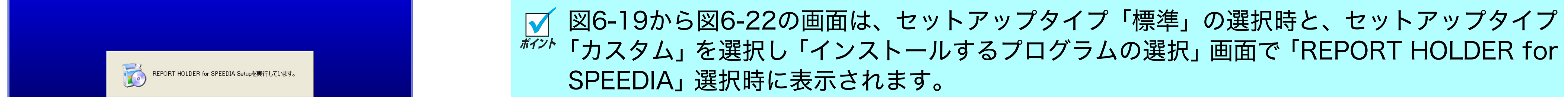
図6-18が表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてSPEEDIAマネージャーのセットアップを終了します。

SPEEDIAマネージャーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

図6-19

● **REPORT HOLDER for SPEEDIA　セットアップ**

REPORT HOLDER for SPEEDIAのセットアップを開始します。



ポイント　図6-19から図6-22の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「REPORT HOLDER for SPEEDIA」選択時に表示されます。

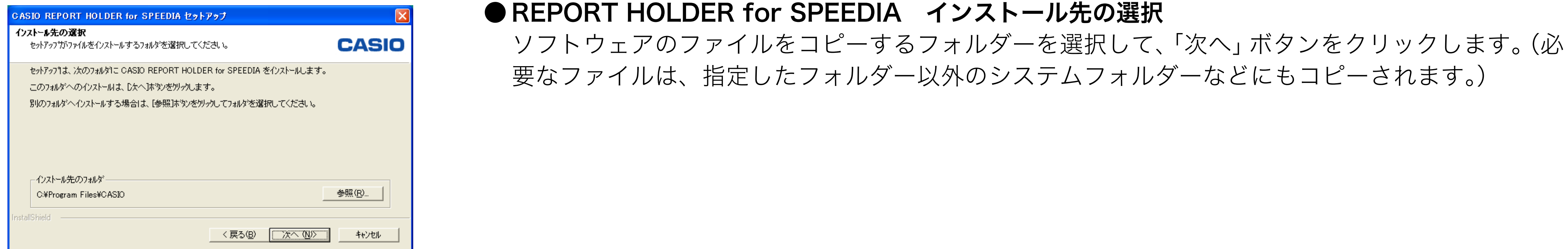


図6-20

● **REPORT HOLDER for SPEEDIA　インストール先の選択**

ソフトウェアのファイルをコピーするフォルダーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。（必要なファイルは、指定したフォルダー以外のシステムフォルダーなどにもコピーされます。）



図6-21



図6-22

●REPORT HOLDER for SPEEDIA　InstallShield ウィザードの完了

図6-22が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

REPORT HOLDER for SPEEDIA のセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

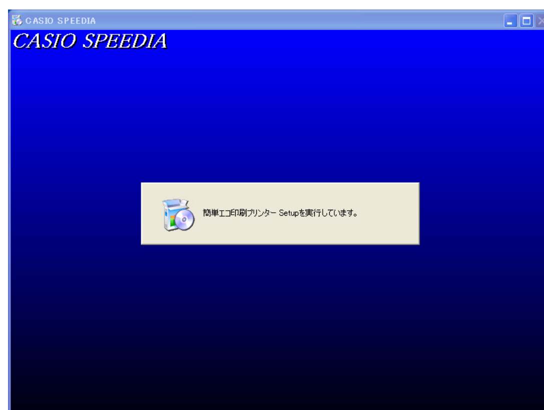


図6-23

●簡単エコプリンター セットアップ

簡単エコプリンターのセットアップを開始します。

● Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。

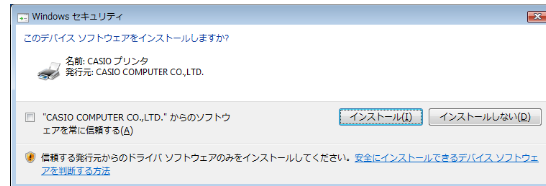


図6-24

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合
図 6-24 が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

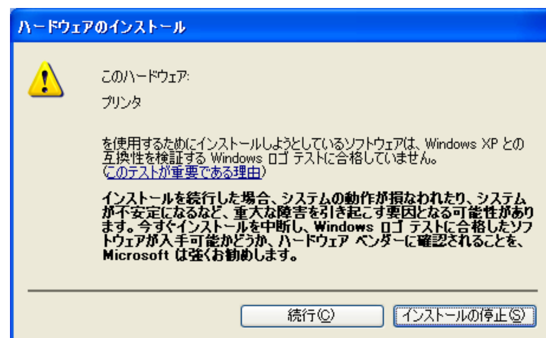


図6-25

※ Windows XP/Server 2003の場合
図6-25が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

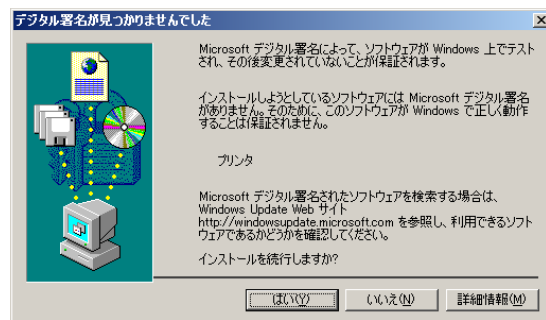


図6-26

※ Windows 2000の場合
図6-26が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

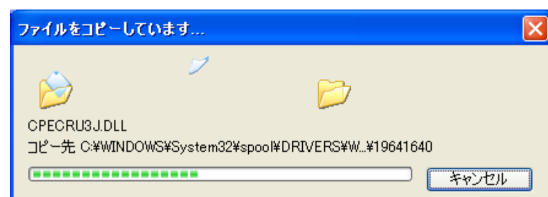


図6-27

● ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

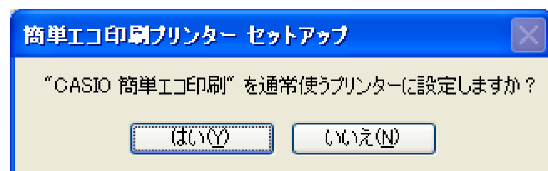


図6-28

● 通常使うプリンターに設定

ファイルのコピーの後、図6-28が表示されます。簡単エコ印刷をご利用する場合は通常使うプリンターに設定する必要がありますので、「はい」をクリックしてください。
「いいえ」を選択すると簡単エコ印刷を利用できません。

簡単エコプリンターのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

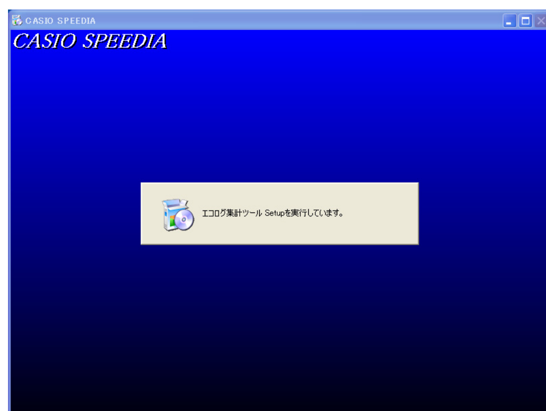


図6-29

● **エコログ集計ツール　セットアップ**

エコログ集計ツールのセットアップを開始します。



図6-29〜図6-31の画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「インストールするプログラムの選択」画面で「エコログ集計ツール」選択時に表示されます。

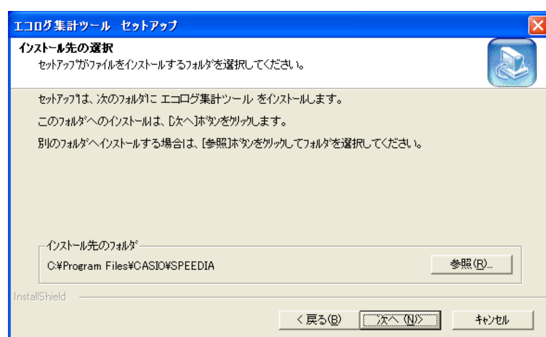


図6-30

● **エコログ集計ツール　インストール先の選択**

図 6-30 が表示されたら、ソフトウェアのファイルをコピーするフォルダーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。（必要なファイルは、指定したフォルダー以外のシステムフォルダーなどにもコピーされます。）

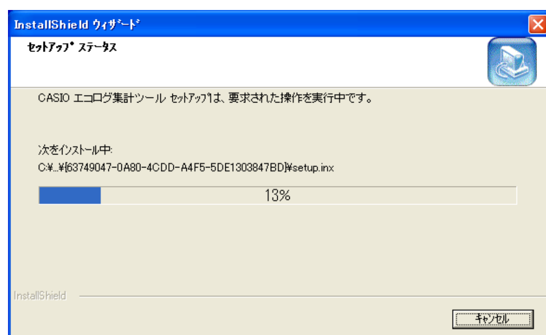


図6-31

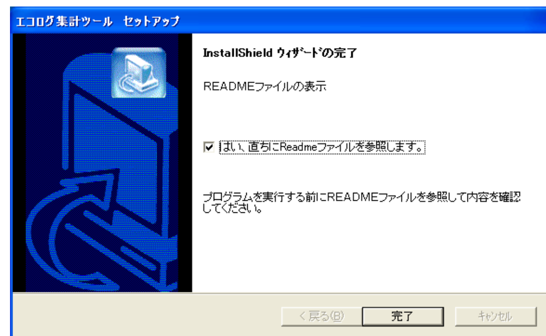


図6-32

●エコログ集計ツール　InstallShield ウィザードの完了

図 6-32 が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。メモ帳などのアプリケーションでReadme.txtが開きます。読み終わったらReadme.txtを閉じます。

エコログ集計ツールのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。

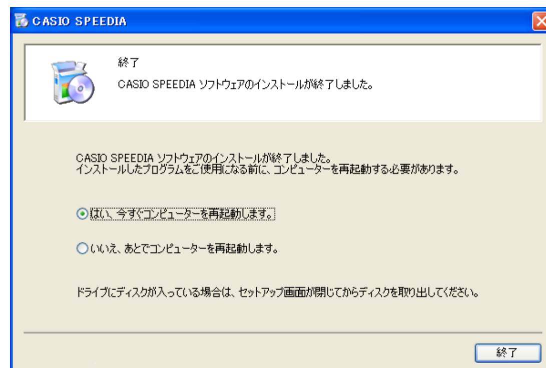


図6-33

●セットアップの完了

図6-33が表示されたら「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、「終了」ボタンをクリックしてコンピューターを再起動してください。

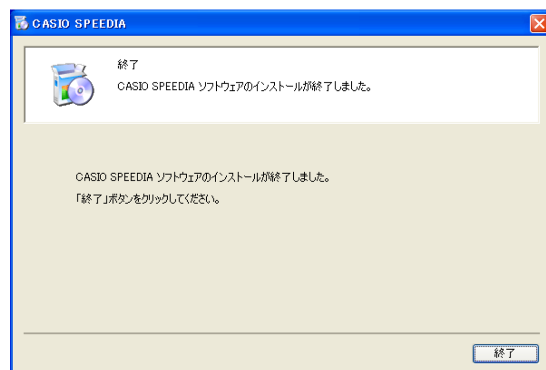


図6-34

図6-34が表示されたときは、「終了」ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

以上でソフトウェアのセットアップは完了です。
プリンターをご使用になる前に、CD-ROMに収録の各種PDFマニュアルをよく読んでご活用ください。

7. ネットワークセットアップ

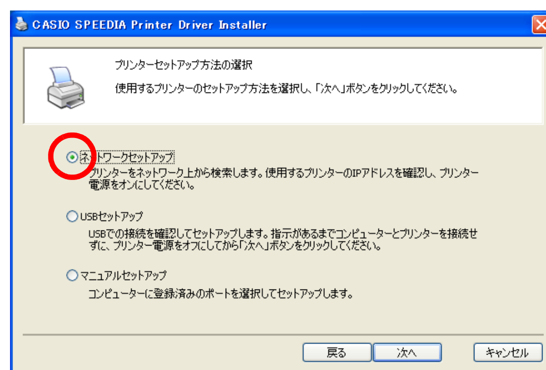


図7-1

●プリンターセットアップ方法の選択

プリンターをネットワーク接続する場合、「ネットワークセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図7-2

●プリンター検索

近くのネットワークプリンター（同一サブネット内のLANに接続されているプリンター）の検索が始まります。使用可能なプリンターが見つかるとリストビューに表示されます。

使用可能なプリンターが複数見つかった場合は、それぞれのマシン名またはIPアドレスを確認し、使用するプリンターを選択します。

使用可能なプリンターが見つからない場合、またはサブネット外のプリンターを使用する場合は「マシン名またはIPアドレスを指定」を選択し、エディットボックスに使用するプリンターのマシン名またはIPアドレスを入力して「検索」ボタンをクリックします。

プリンターの IP アドレスは、「ネットワーク設定印刷」☞ **ユーザーズマニュアル ネットワーク編 1.4 ネットワーク設定印刷について（17ページ）** で確認してください。

ポート名の変更などを行う場合は「ポートの設定を変更する」をチェックして「次へ」ボタンをクリックすると ☞ **ポートの設定（26 ページ）** へ進みます。

ポートの設定を変更しない場合は「ポートの設定を変更する」をチェックせず「次へ」ボタンをクリックすると ☞ **プリンターの設定（26 ページ）** へ進みます。



図7-3

● ポートの設定

「ポート名」、「マシン名またはIPアドレス」、「SNMPステータスを有効にする」、「コミュニティ名」、「SNMPデバイスインデックス」を設定します。

「次へ」ボタンをクリックするとポートを作成し、プリンターの設定へ進みます。



図7-4

● プリンターの設定

「プリンター名」、「ポート」、「通常使うプリンターに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。
「プリンター名」に設定した名称がインストール済みプリンター名と重複した場合、入力名の末尾に“(コピー１)”などが付加されて作成されます。
「ポート」は、プリンター検索で設定したポートが表示されます。
「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIA マネージャーのプリンターリスト表示やプリンターフォルダー（詳細表示の場合）に表示されます。

「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。

●Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。

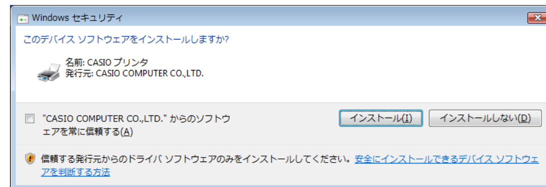


図7-5

※Windows Vista/Server 2008/7の場合

図7-5が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

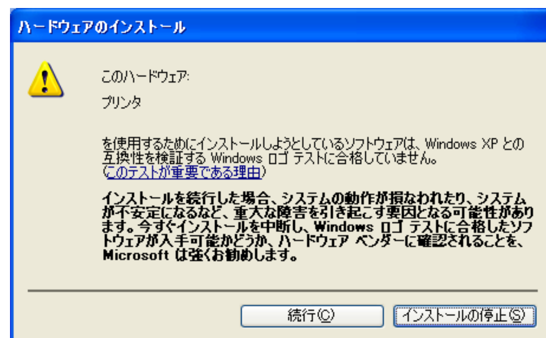


図7-6

※Windows XP/Server 2003の場合

図7-6が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

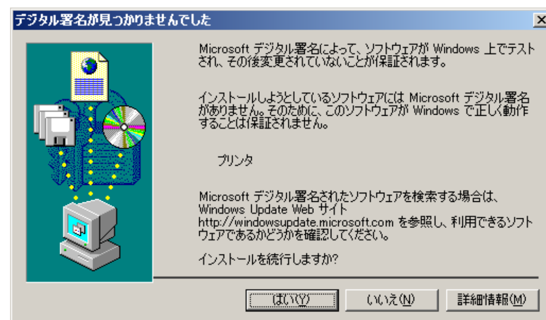


図7-7

※Windows 2000の場合

図7-7が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

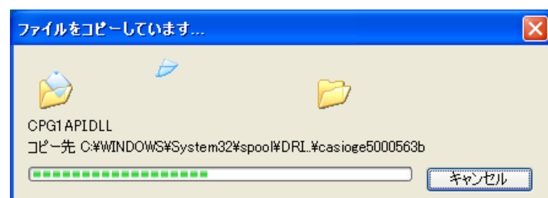


図7-8

● ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

プリンタードライバーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 14ページ

8. USB セットアップ

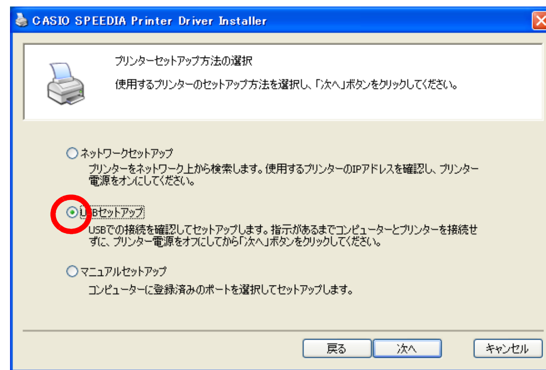


図8-1

● プリンターセットアップ方法の選択

プリンターをUSB接続する場合、「USBセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

注意 このあと指示が表示されるまで、USBケーブルは接続せずにプリンターの電源をOFFにしておいてください。

プリンタードライバーをインストールする準備を行います。このとき次の画面が表示されることがあります。

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合
図8-2が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows XP/Server 2003の場合
図8-3が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

※ Windows 2000の場合
図8-4が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

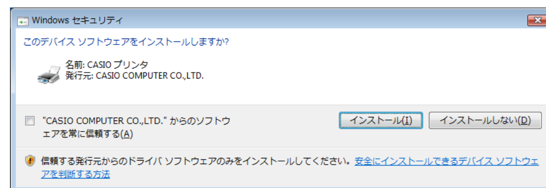


図8-2

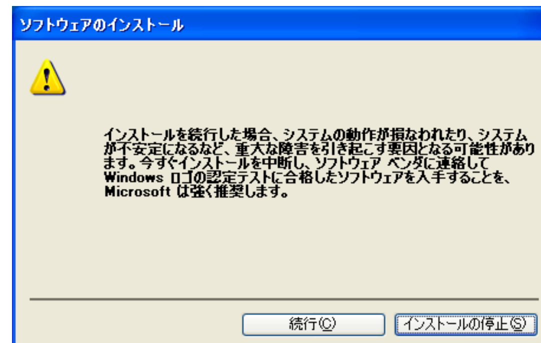


図8-3

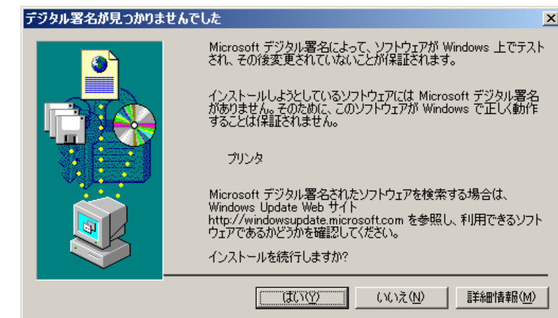


図8-4



図8-5

●USB接続の検出

「USB接続の検出」（図8-5）が表示されたら、次の操作を行ってください。

1. プリンターの電源がオフになっていることを確認します。
2. コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続します。
3. プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をONにしてしばらくすると、プリンターがUSBで接続されたことを確認して次へ進みます。

このとき「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始することがあります。
☞ ※「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは…（33 ページ）の操作を行ってください。

図7-5、図7-6、図7-7（27ページ）の画面が表示された場合、本文の操作手順に従ってインストールを継続してください。

図 8-5 の画面が表示されたままの場合は、☞ ※ USB 接続の検出画面が閉じないときは…（32 ページ）の操作を行ってください。

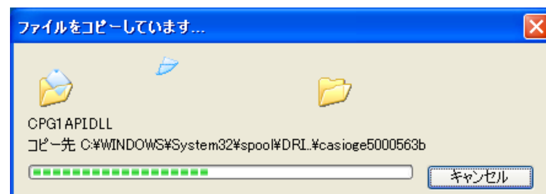


図8-6

●ファイルのコピー

ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
プリンタードライバーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 14ページ

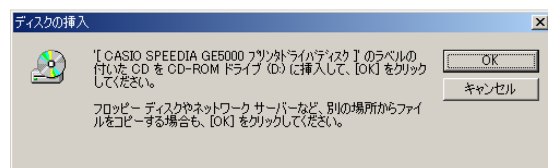


図8-7

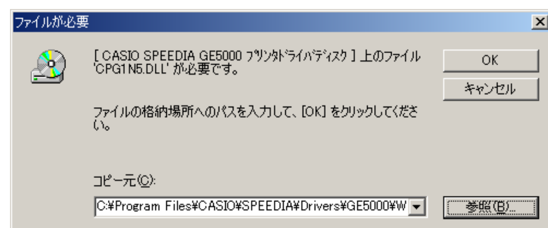


図8-8

●ファイルのコピー元の指定

ファイルのコピーが開始された後、次のような画面が表示されることがあります。

図8-7が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

図8-8が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。x86 Windowsの場合はWindowsドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥W2000XP、x64 Windows の場合は Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥Winx64 を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタードライバーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 14ページ

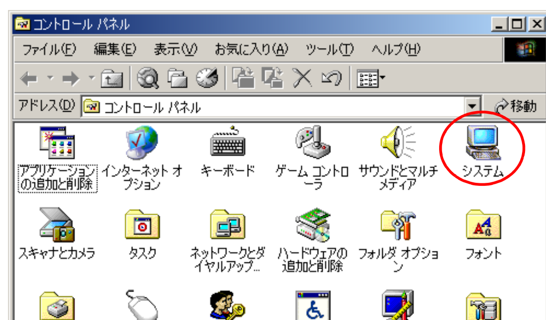


図8-9

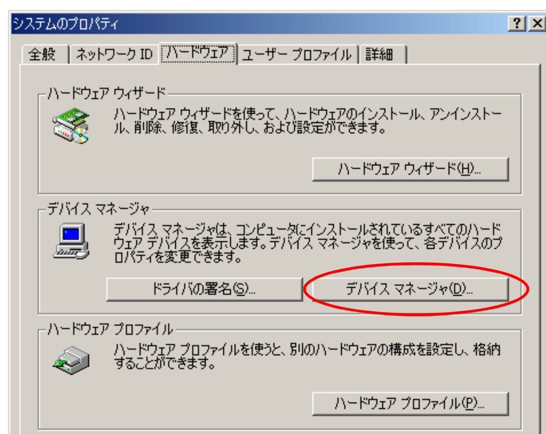


図8-10

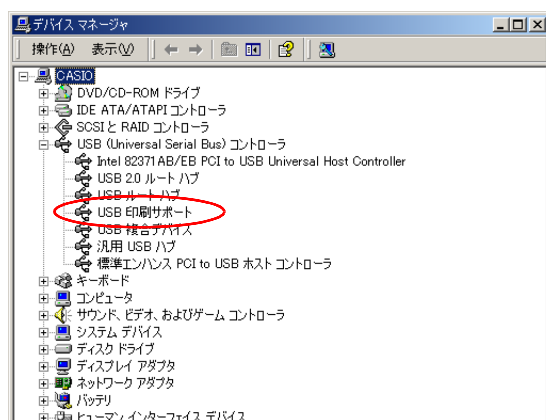


図8-11

※ USB接続の検出画面が閉じないときは...

Windows 7/Server 2008 R2の場合

☞ **Windows 7／Server 2008 R2でUSBケーブル接続時に「未指定」となったときは...（38 ページ）**へ進みます。

Windows 7/Server 2008 R2以外の場合

下記の操作を行ってください。

1. 「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。
   USBケーブルは抜かずに接続したままにします。

2. [コントロールパネル]を開き[システム]を起動します。（図8-9）

3. ハードウェアタブから、[デバイス マネージャー]を開きます。（図8-10）

4. [USB（Universal Serial Bus）コントローラ] に "USB 印刷サポート" があればこれを削除します。（図8-11）プリンターの電源をOFFにしてUSBケーブルを抜きます。

5. コンピューターを再起動します。

☞ **USB ケーブルを使ってプリンターをご使用いただく場合のご注意（4 ページ）**を確認し、再度 ☞ **6. セットアップの実行（10 ページ）**からセットアップしてください。

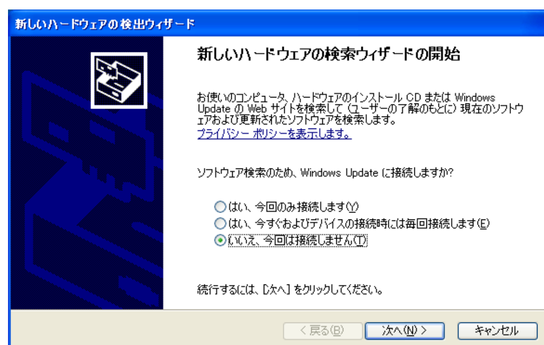


図8-12

※「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは...

Windows XP/Server 2003の場合

Windows XPでServicePack2以降、Windows Server 2003でServicePack1以降をご使用の場合、図8-12が表示されることがあります。「いいえ、今回は接続しません」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

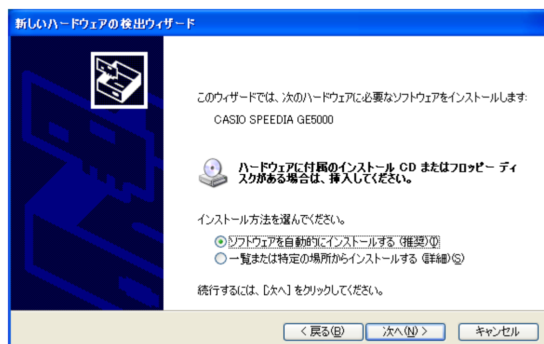


図8-13

図8-13が表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

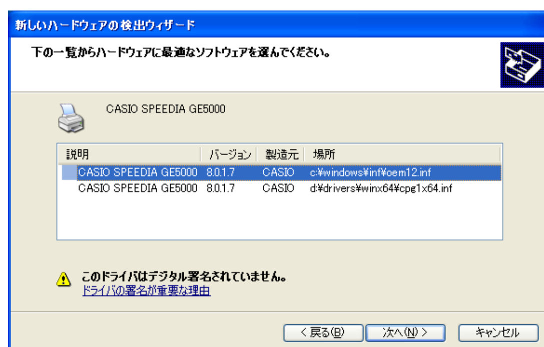


図8-14

図8-14「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んでください。」が表示されたら、バージョンを確認し最新のプリンタードライバーを選択して「次へ」ボタンをクリックします。



「場所」に Winx64 を含むファイル （例 d:¥drivers¥winx64¥cpg1x64.inf）は x64 Windows用です。x86 Windowsで使用するときは選択しないでください。
「場所」に W2000XP を含むファイル（例 d:¥drivers¥w2000xp¥cpg1nt5.inf）は x86 Windows用です。x64 Windowsで使用するときは選択しないでください。

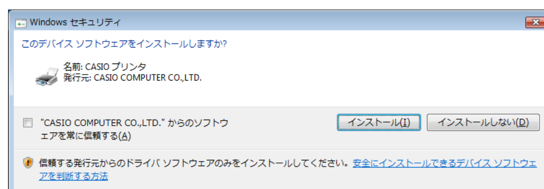


図8-15

図8-15が表示されたら、「続行」ボタンをクリックします。

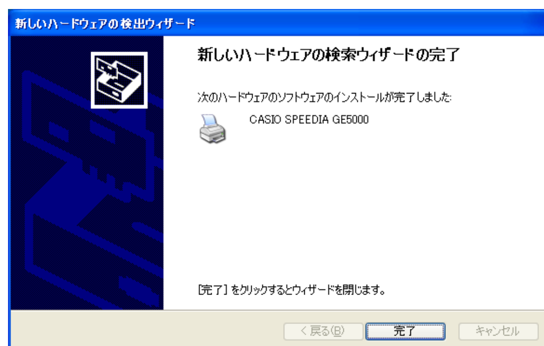


図8-16

図 8-16「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

プリンターがUSBケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。

Windows 2000の場合

図 8-17「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

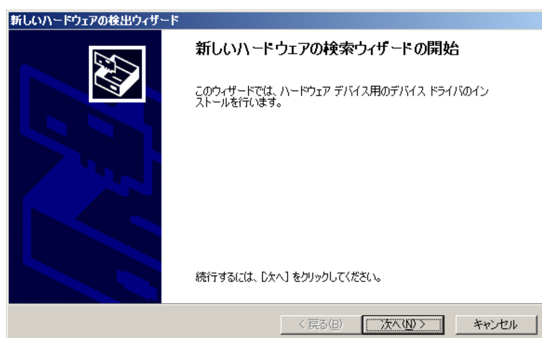


図8-17

図8-18「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

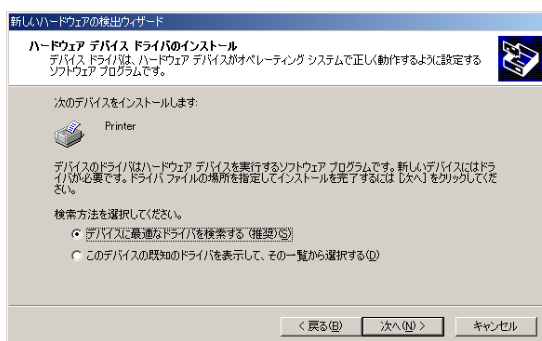


図8-18

図 8-19「ドライバ ファイルの特定」が表示されたら、「場所を指定」をチェックして「次へ」ボタンをクリックします。

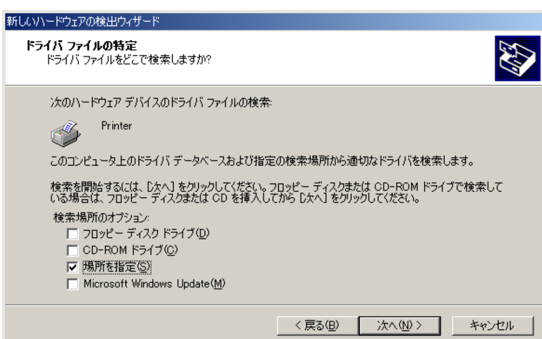


図8-19

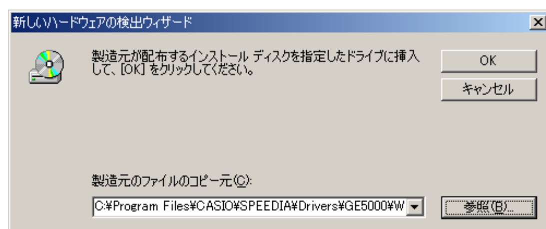


図8-20

図 8-20 が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥W2000XP¥cpg1nt5.inf を指定して「OK」ボタンをクリックします。

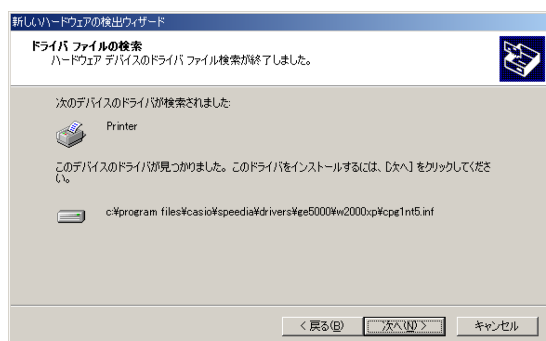


図8-21

図8-21「ドライバ ファイルの検索」が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

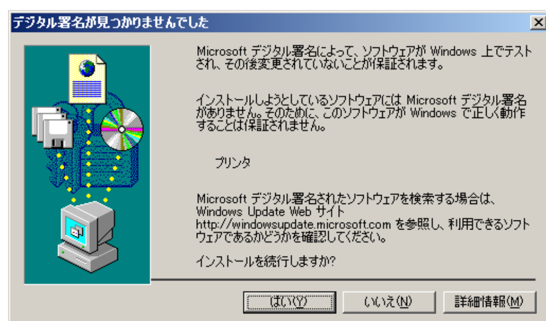


図8-22

図8-22のダイアログボックスが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。

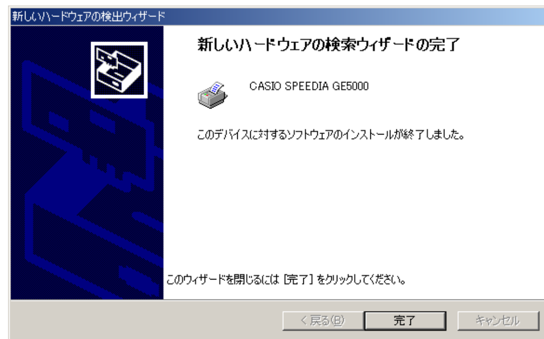


図8-23

「図 8-23 新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

プリンターがUSBケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。



図8-24

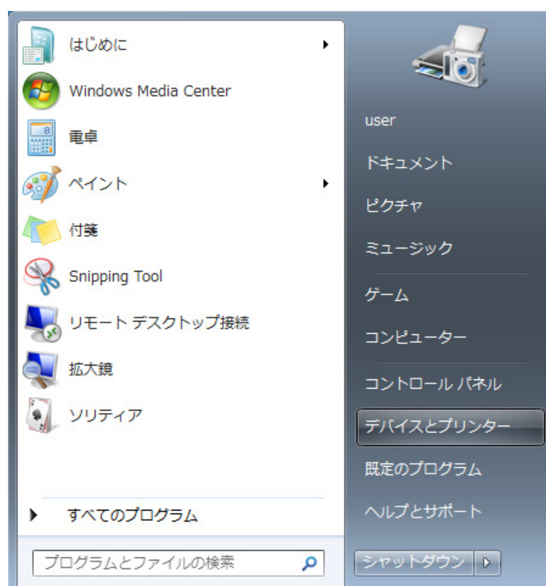


図8-25

※ Windows 7／Server 2008 R2でUSBケーブル接続時に「未指定」となったときは...

プリンタードライバーのインストールが成功しなかったときは「未指定」アイコンが作成されます。(図8-24)
この場合、以下の操作でドライバーを更新することができます。

1. プリンターの電源がOFFになっていることを確認します。

2. コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続します。

3. プリンターの電源をONにします。

4. [スタート] メニューの [デバイスとプリンター] をクリックします。(図8-25)



図8-26

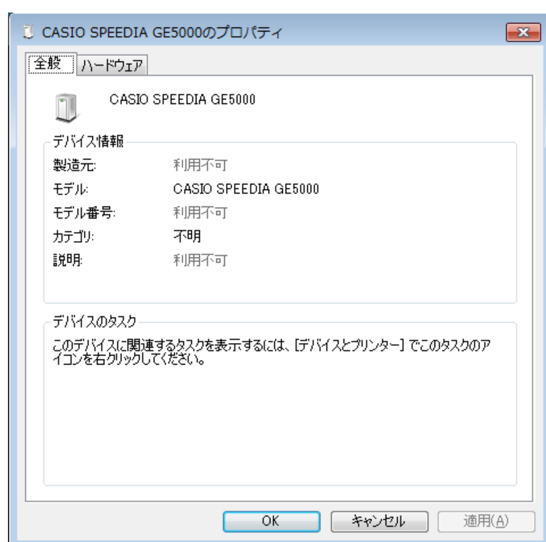


図8-27

5.「未指定」でインストールするプリンターのアイコンをダブルクリックします。(図8-26)

6.［ハードウェア］タブをクリックします。(図8-27)

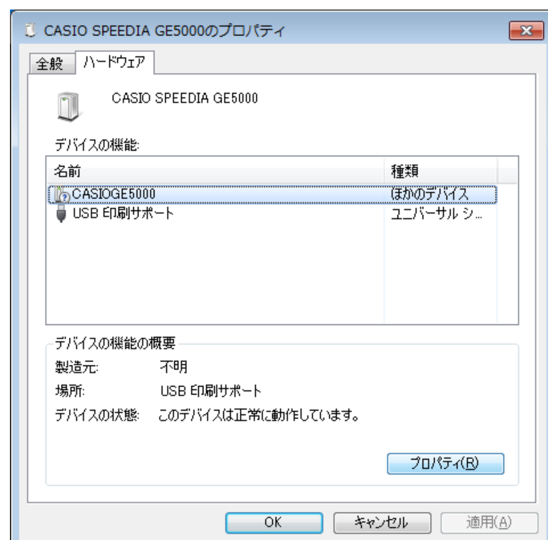


図8-28

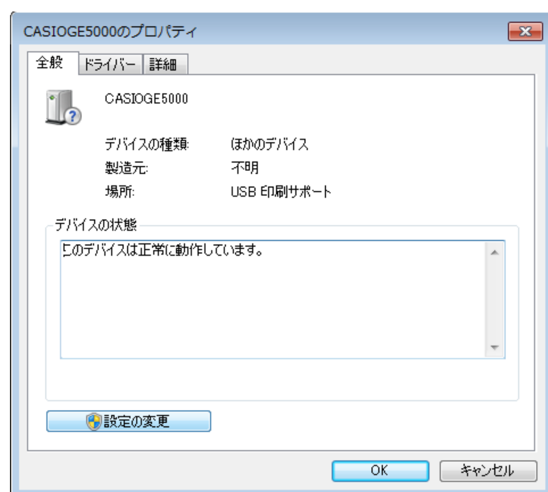


図8-29

7. インストールするプリンターを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。(図8-28)

8. [全般] タブの「設定の変更」ボタンをクリックします。(図8-29)

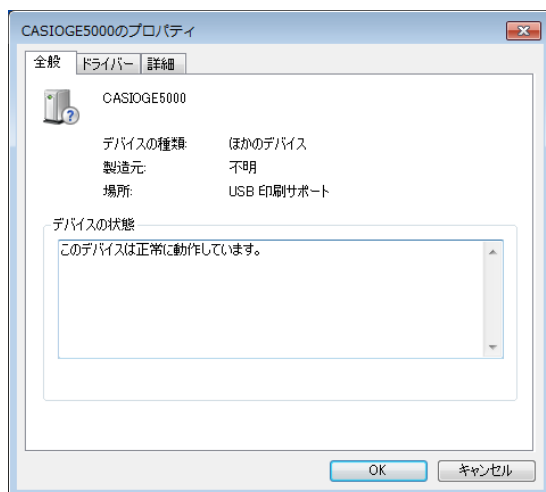


図8-30

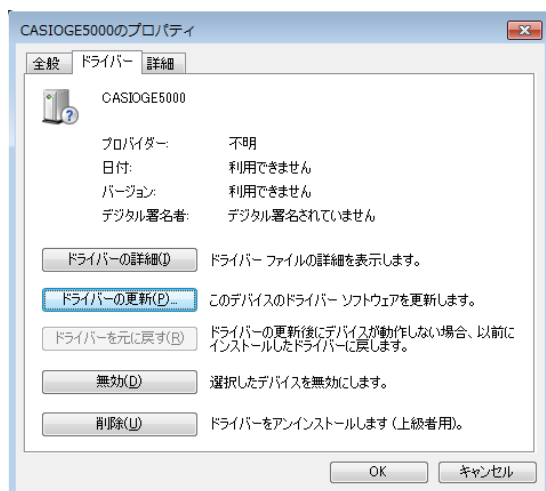


図8-31

図8-30が開きます。

9. [ドライバー] タブをクリックし、付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。(図8-31)
※ 付属のCD-ROMをすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
※ CD-ROMをセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

10.「ドライバーの更新」ボタンをクリックします。(図8-31)

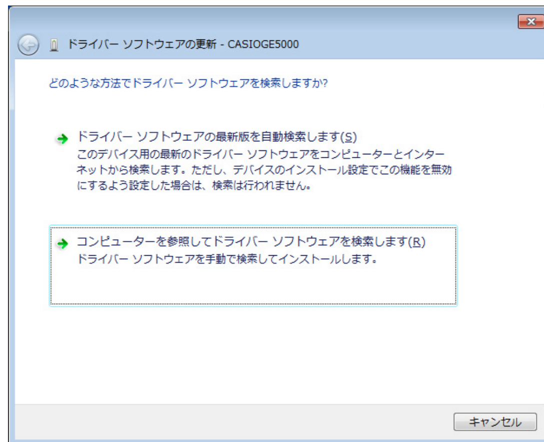


図8-32

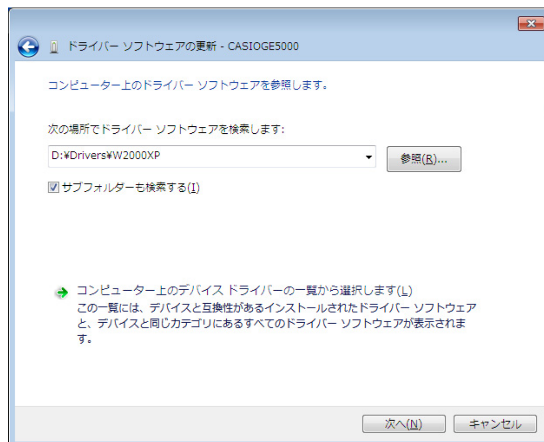


図8-33

11.「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。（図8-32）

12.「参照...」ボタンをクリックして、プリンタードライバーの場所を指定します。（図8-33）
INFファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
- Windows 32bit版プリンタードライバー
  D:¥Drivers¥W2000XP
- Windows 64bit版プリンタードライバー
  D:¥Drivers¥Winx64

13.「次へ」ボタンをクリックします。（図8-33）

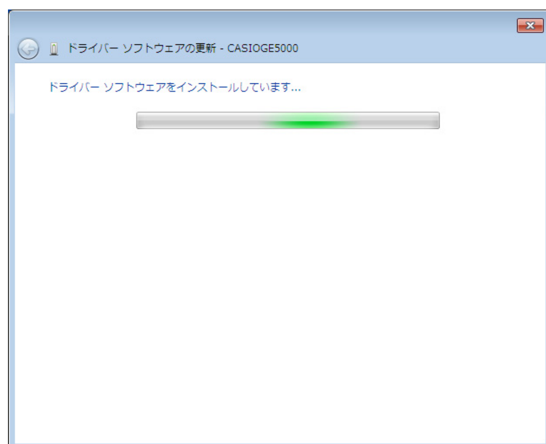


図8-34

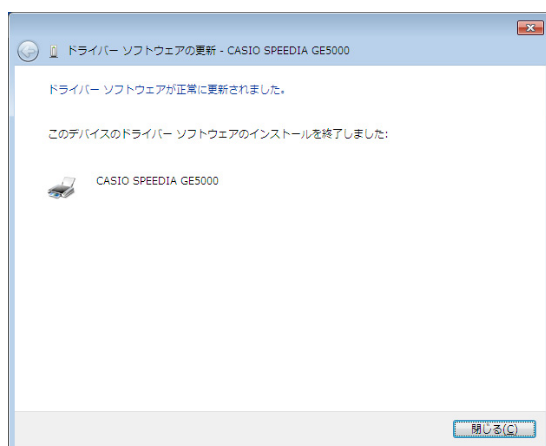


図8-35

図8-34が表示されてインストールを開始します。

14.「閉じる」ボタンをクリックします。(図8-35)
インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じてCD-ROMを取り出します。

9. マニュアルセットアップ

ここでは例としてWindows XPで標準TCP/IPポートをマニュアル設定する操作を行います。
Windows 2000/Server 2003/Vista/Server 2008/7でも基本的な流れは同様です。
マニュアルセットアップでUSBポートを作成することはできません。USBセットアップを行ってください。



図9-1

● セットアップ方法の選択

プリンターフォルダーに表示されるプリンター名やポートをマニュアルで設定する場合、「マニュアルセットアップ」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



図9-2

● プリンターの設定

「プリンター名」、「ポート」、「通常使うプリンターに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。
「プリンター名」に設定した名称がインストール済みプリンター名と重複した場合、入力名の末尾に“(コピー１)”などが付加されて作成されます。
「ポート」はプリンターへ出力するポートを選択します。登録済みのポートはコンボボックスで選択できます。
「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIA マネージャーのプリンターリスト表示やプリンターフォルダ（詳細表示の場合）に表示されます。

使用するプリンターへ出力するポートが表示されない場合は「ポートの追加」ボタンをクリックします。

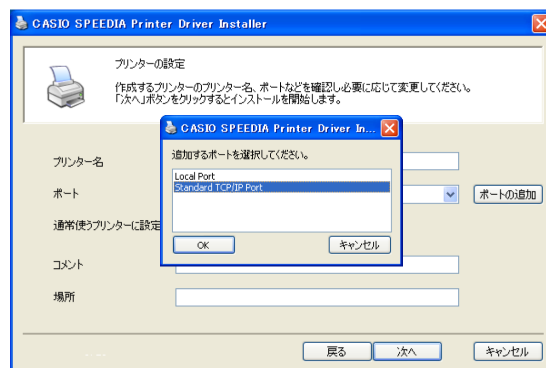


図9-3

● プリンターポートの選択

追加するポートを選択して「OK」ボタンをクリックします。
標準TCP/IPポートを使用する場合は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

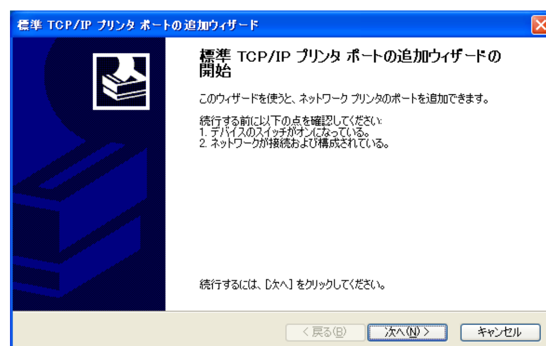


図9-4

「標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード」が表示されます。画面の指示に従ってウィザードを完了します。



図9-5

● プリンターの設定

ウィザードで追加したポートが設定されます。「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。

● Windowsロゴ／デジタル署名の確認

ファイルのコピーが開始される前に次のような画面が表示されることがあります。

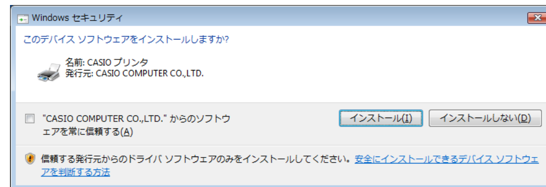


図9-6

※ Windows Vista/Server 2008/7の場合

図9-6が表示されることがあります。「インストール」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

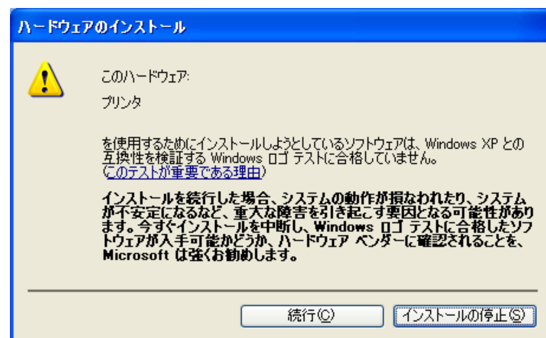


図9-7

※ Windows XP/Server 2003の場合

図9-7が表示されることがあります。「続行」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

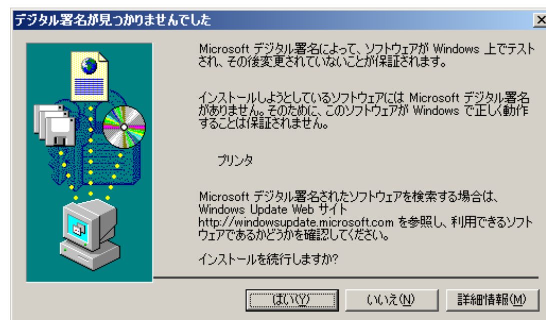


図9-8

※ Windows 2000の場合

図9-8が表示されることがあります。「はい」ボタンをクリックしてセットアップを続行します。

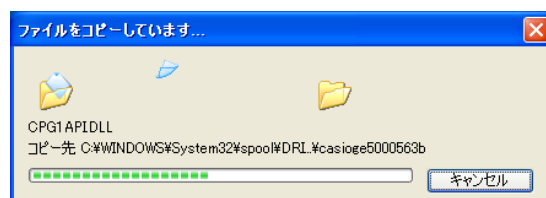


図9-9

● **ファイルのコピー**

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。
確認のためのダイアログボックスがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログボックスのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

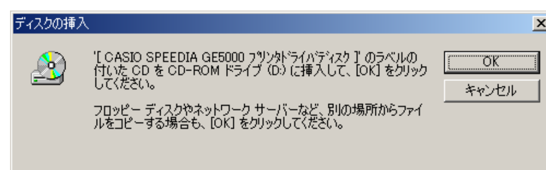


図9-10

● **ファイルのコピー元の指定**

ファイルのコピーが開始された後、次のような画面が表示されることがあります。
図9-10が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

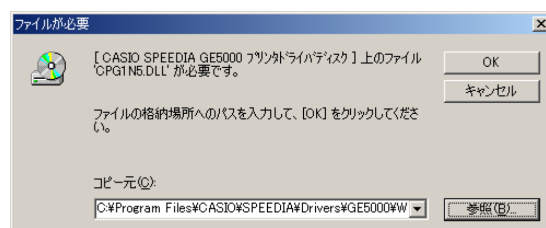


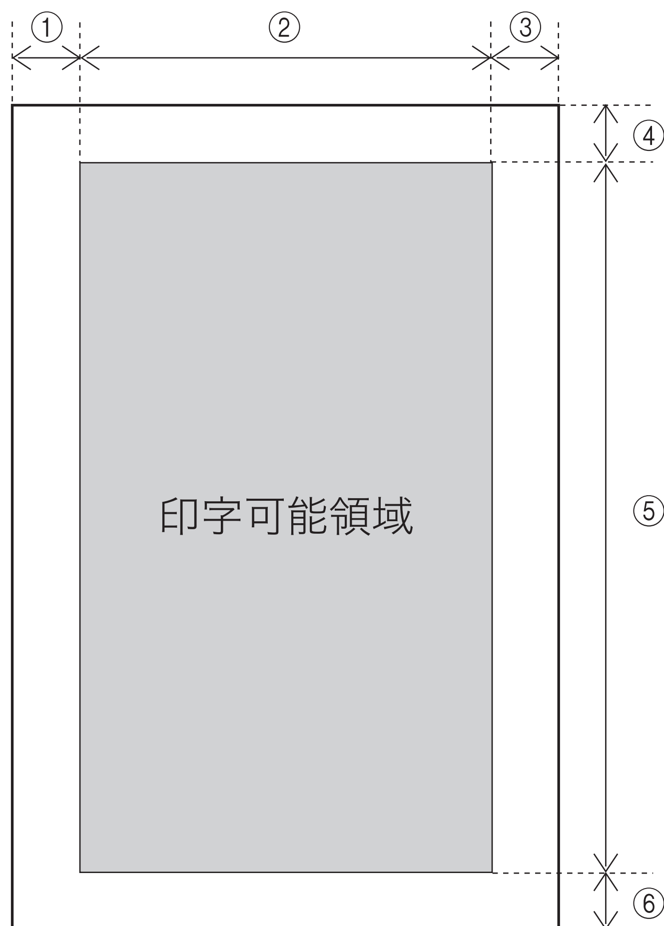
図9-11

図9-11が表示されたら「参照」ボタンをクリックし、x86 Windowsの場合はWindowsドライブの¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥W2000XP、x64 Windows の場合は Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥Winx64 を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

プリンタードライバーのセットアップが終了すると、引き続きその他の選択したソフトウェアのセットアップが開始します。☞ 14ページ

付録１.印字領域

各用紙サイズにおける最大印字可能領域は以下の通りです。



[単位：mm]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	5.0	287	5.0	5.0	410	5.0
B4	5.0	247	5.0	5.0	354	5.0
A4	5.0	200	5.0	5.0	287	5.0
B5	5.0	172	5.0	5.0	247	5.0
A5	5.0	138	5.0	5.0	200	5.0
Letter (LT)	5.0	206	5.0	5.0	269	5.0
はがき	5.0	90	5.0	5.0	138	5.0

[単位：ドット　600dpi時]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	120	6776	120	120	9680	120
B4	120	5832	120	120	8360	120
A4	120	4720	120	120	6776	120
B5	120	4060	120	120	5832	120
A5	120	3256	120	120	4720	120
Letter (LT)	120	4860	120	120	6360	120
はがき	120	2122	120	120	3256	120

[単位：ドット　300dpi時]

	①	②	③	④	⑤	⑥
A3	60	3388	60	60	4840	60
B4	60	2916	60	60	4180	60
A4	60	2360	60	60	3388	60
B5	60	2030	60	60	2916	60
A5	60	1628	60	60	2360	60
Letter (LT)	60	2430	60	60	3180	60
はがき	60	1061	60	60	1628	60

＊ アプリケーションによっては上記最大印字領域まで印刷できないことがあります。
＊ 長尺紙（A3サイズより長い用紙）は①，③，④の余白を10mm以上、⑥の余白を20mm 以上とって印刷してください。

付録2.メモリ全般について

本プリンターは標準で128MBのメモリを内蔵しています。
優れた機能をご使用いただくためにメモリを増設することができます。

増設用メモリモジュール（オプション）

メモリの増設に、128MBの増設用メモリモジュールを１枚追加搭載することができます。（最大256MB）

品　名	型　番
増設用メモリモジュール（128MB）	N-ＳＤＲ128M

＊本プリンターは標準メモリ（128ＭＢ）でご使用いただけますが、より快適な印刷速度を確保するために、メモリを増設することを推奨します。また、オプション装置を接続した場合や印刷データによって、メモリを増設することで印刷速度が向上する場合があります。メモリサイズのガイドラインは次の通りです。

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定	写真・イメージやプレゼンテーション
片面	A4	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
	A3	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
両面	A4	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）
	A3	標準（128MB）	+128MB（計 256MB）

長尺紙を印刷する場合

		印刷書式	
片面/両面	用紙サイズ	標準設定（高速）	標準設定（高精細）
片面	長尺紙 297x1200mm	標準※1（128MB）	+128MB（計256MB）

※1 長尺紙を連続印刷する場合は128MB（計256MB）のメモリ追加を推奨します。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。



0570-033066 携帯電話・PHS 等をご利用の場合 048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ



0570-066044 携帯電話・PHS 等をご利用の場合 048-233-7232

カシオテクノ株式会社 カスタマーコンタクトセンター

＜受付時間＞月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

お客様サポートホームページ http://casio.jp/support/ppr/

SPEEDIA GE5000シリーズ

ユーザーズマニュアル セットアップ編

2011年7月23日 第５版発行

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

カシオ電子工業株式会社